

広報 まつのやま

1995年(平成7年)

11月号

No.237 11月10日発行

発行/松之山町役場 〒942-14 新潟県東頸城郡松之山町松之山 編集/総務課 ☎ 02559-6-3131 FAX 02559-6-3515



いや、まいったな!

そのキノコも食べられないの

10月1日・10日と大蔵寺高原キノコ狩り大会が行われ、2日間の参加者は延べ280人でした。参加者は、愛用のカゴを手に林の中へ入ってキノコ狩りを行いました。

採ってきたキノコは、早速に講師の鑑定を受けましたが、食べられないキノコが多くちょっとガッカリした様子。それでも昼食には、新米コシヒカリのおにぎりとキノコ汁を食べ、秋の大蔵寺高原の一日を満喫していました。

今月号のページ

- 農業祭・芸能祭・美術展……………2～3
- 町づくり検討委員報告会より……………4～5
- 第1回ゆとり駅伝大会、年金改識……………6～7
- わだい・フォト、ガンバレ・青春……………8～11
- 生涯学習だより……………12～13
- お知らせ、戸籍の窓……………14～16

第14回 農業祭

収穫の喜び
秋晴れに2000人

秋晴れに恵まれた十月二十九日、自然休養村管理センターと町民体育館を会場に秋の祭典「農業祭・芸能祭・美術展」が開催され、約二千人の人出でにぎわいました。午前九時、センター玄関前の鏡割りで祭りが開幕。野菜即売コーナーや特産品即売コーナーでは長い行列ができ、大勢の人が新鮮な野菜や特産品を買い求めていました。

新鮮野菜・特産品コーナーに
長～い行列！
味自慢の試食コーナーで
おなかいっぱい！



第15回 芸能祭

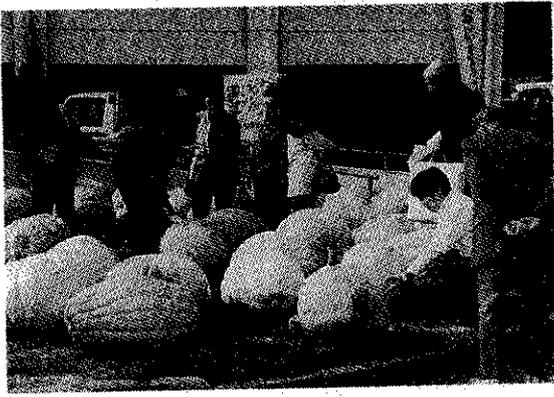
華麗な舞踊、絶妙の小節
迫力満点の演技で観客を魅了



ぎりやもち、新登場のなめこ丼などに舌鼓が打たれ、用意した千七百食すべてがおなかの中に納まりました。センター前では、錦鯉展示即売や農機具機械展示販売、ライオンズクラブの皆さんによるチャリティイベントも行われました。また、センターの二階では、わが家の味自慢コーナーと食推展示試食も行われ大勢の人でにぎわっていました。

町民体育館を会場に開催された芸能祭は、町文化協会芸能部の皆さんが中心となって行われました。開会あいさつの後、水梨の相沢君の「三番叟」で舞台が清められました。民謡や舞踊、詩吟など日頃練習してきた成果が発表され、会場をうめた観客から出演者に大きな拍手が送られていました。

芸能祭の最後は、上川手歌舞伎の皆さんによる二年ぶりの歌舞伎です。十八番の「菅原伝授手習鑑・寺子屋の場」が上演され、集まった観客を魅了していました。

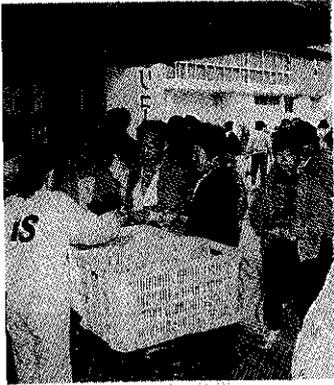


今年も会場にはたくさんのじゃんぼカボチャが集められました。恒例の重量当てコンテストに「さて、何kgかな……」

松之山小学校「ゆかいな仲間たち」によるダンス「tomorrow」振り付けは自分たちで考えました

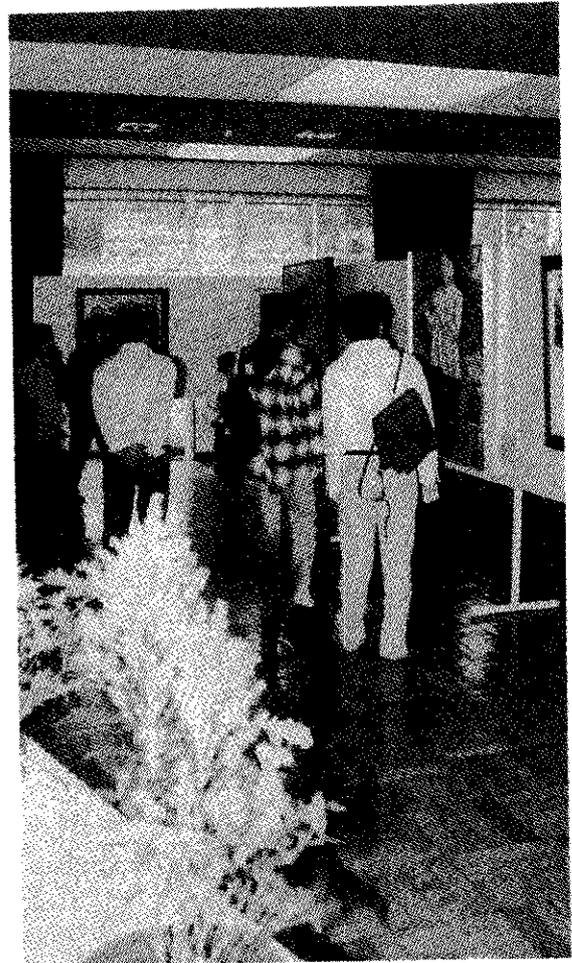


コシヒカリおにぎり、もち、なめこ井の引き替え所には大勢の人が行列をつくりました



芸能祭の舞台を清めた「三番叟」、見事な舞いをみせてくれました

会場中央の「もちつき体験」では、皿を持った人たちの人垣ができていました



第25回

美術展

そろった力作百十点!

芸術の秋を存分に堪能

第二十五回を迎えた美術展は、センター二階の会場で開催されました。この美術展は二十八日から三十日までの三日間開催され、大勢の人が作品の鑑賞に訪れました。今回も東頸城郡美術展覧会で入選した作品のほか書道、絵画、写真、俳句、生花など約百十点が出展・展示されました。どの作品も力作ぞろい、訪れた人たちは作品ひとつひとつをじっくりと楽しみ、芸術の秋の一日を堪能していました。

若者に魅力があり

お年寄りに安心して生活できる町に

町づくり検討委員会
検討結果発表

「町の将来について、考えてもらおう」と、昨年の五月に町内の若手で構成する町づくり検討委員会が発足し、新しい町づくりについて各地区で真剣に検討していただきました。十月十一日、自然休養村管理センターで町総合計画審議委員会と町づくり検討委員会合同研修会が開催され、そこで一年半に亘る検討結果の発表が行われました。また、研修会では「あしたの新潟県を創る運動協会」顧問の石川秀雄先生をお迎えしての記念講演も併せて行われました。ここでは、当日発表された各地区の検討内容をお知らせします。

魅力ある町づくりで若者の定住促進へ

〈松之山地区〉

○長期計画を策定する際に大切なことは、五年・十年先はもちろんだが更にもっと先を見据え、今何をすべきかを考え計画に盛り込んでいくことではないか。今後、高齢者対策が大きな問題となってくるが、これをあらゆる事業の中にバランス良く取り込んで行かなければならない。

○若者が一生この町に住み続けたい、また一度町外に出てもまた戻ってきたいと思うような魅力がある町づくりをしてほしい。○いま世界は刻一刻と変化しており、町の産業も時代の変化への対応が求められている。情報化は都市と地方の差を縮めつつ

あり、地域性に縛られない産業（ハイテク、ソフト産業等）を興す可能性がある。

そして、これらに対応する新しい職種をこなす若い人たちが移り住めるような体制を整えてほしい。

定住基盤づくりは道路の改良や除雪対策

〈布川地区〉

各自が地域の現状の分析と問題点を整理することから始め、次の八項目について検討を重ねた。

- ①基礎集落圏、②道路整備、③雪対策、④生活環境、⑤保健衛生、⑥社会福祉、⑦教育・文化、⑧産業振興

これらについて、自由に意見を出し合う中から次の五項目の

テーマに絞り、松之山町が今後配り組まなければならないことを整理してみた。

- ①定住基盤づくり 集落内（生活）道路の改良、除雪・圧雪対策の強化
- ②生活基盤づくり 上下水道の早期完了。
- ④ふるさとづくり 町内全域で行うイベントでふるさと意識を高める。

④人づくり ふるさとづくりの中から人材育成も合わせて行う。⑤産業づくり 新しい産業を興すことは難しい。高齢化社会に対応した施設（健康ランド、リハビリセンター等）の建設により雇用の場の確保を図つたらどうか。

さらに今後、町の政策を考える時に、これまでのように町単独で事業を進めるのではなく、

これからは近隣市町村との広域的な連携を考慮していく必要がある。また、町の財政についても健全な運営をお願いしたい。

若者の職場確保と高齢者の生きがい対策

〈松里地区〉

①若者の定着と人口の増加について

なぜ、松之山町から若者が流出するのかといえば、職場が少ないのに加えて就きたい職種がないことが最も大きな理由として上げられる。また、将来に対する不安や、日常生活の不向き、雪の多さ、親元を離れて暮らしたいなどの理由も考えられる。

これらをすべて解決することは至難の技だが、まず就職先の確保を第一に考えていただきたい



研修会での記念講演

い。このことについては、町側も積極的に職場をつくりだす政策を展開していただきたい。

次に住宅の確保ですが、立派な建物でなくてもいいので、各地区に独身者や若夫婦が居るできる町営住宅を建設してほしい。また、松之山町の情報発信が少な過ぎるのではないかと町の状況や魅力についてもっと外に

向かって発信してほしい。②高齢者・福祉問題について 高齢化率は県内でもトップクラスであり、高齢者対策は早急に取り組まなければならない。

老人にとって、住みやすい社会を創ると同時に、老人対策で最も重要なのは生涯学習等を中心とした生きがい対策ではないだろうか。

農業対策は基盤整備の補助率のアップを

〈三省地区〉

三省地区では、地区内のアンケート調査を行った。その結果、農業対策、産業対策、過疎対策、高齢化対策、雪対策の分野についてまとめてみた。

- ① 農業対策に必要なもの
基盤整備の補助率アップ、農作業委託制度（担い手公社）の充実、農業後継者の育成、稲作以外の園芸の振興、農業と観光産業との連係施策等。
- ② 産業対策に必要なもの
企業誘致、地場産業の育成、特産品の開発等。
- ③ 過疎対策に必要なもの
若者（中学生・高校生）に対して、職場や地域のことについて



松之山地区 樋口 悟さん

て話し合う機会を設ける。

各地区に独身者用、新婚世帯用の町営住宅を建設してほしい。嫁対策、離村者の声を聞く等。

- ④ 高齢者対策に必要なもの
老人ホーム等の養護施設の増設と充実、在宅看護の補助増額、24時間体制を含むホームヘルパー制度の充実、高齢者住宅の建設、高齢者の職場の確保
- ⑤ 雪対策に必要なもの
屋根雪処理の人材確保（業者委託、ボランティア制度等）、克雪住宅の建築に対する補助増額、保安要員の増員、道路（集落内）除雪の拡大・共同庫庫の増設、急勾配道路の改良、雪を利用した事業の展開（イベント、冷却材、保存材等）
- ⑥ 三省地区にほしい施設
地場産品物産館、多目的保養施設、トレーニングセンター



布川地区 小野塚良雄さん

これらの意見を土台にし、これからの三省地区を良くするために地域で活動していきたい。

各地区に観光の拠点となる施設の整備を

〈蒲田地区〉

今回は、大きな四つのテーマについてまとめてみた。

- ① 松之山町の産業としての「農業」について
農村、農業を取り巻く厳しい情勢の中で、松之山町の農業もこれまでとは違った方策を考えて行かなければならない。その対策として、豊かな自然、雪、温泉等の観光資源と農業と結びつけた展開（農家民宿、グリーンツーリズム等）で新たな地域産業の創出、雇用の場と所得の確保を図る。



松里地区 小野塚 力さん

農畜産物、野菜、漬物等もそのまま販売するのではなく、できるだけ加工し付加価値をつけて売り出すようにする。そして、そのことは松之山町の特産物の開発にもつながる。

また、その際に町のアンテナショップとしての東京事務所の有効利用を図るべきだ。

- ② 松之山町の「観光」について
町には温泉以外にこれといった観光施設がなく、一泊二日がいいところだ。これでは、温泉街以外の地区にとつては何のメリットもない。そのため各地区に観光の拠点となるような施設、公園などを整備したらどうか。



三省地区 高橋 弘朋さん

かけたクロスカントリーコース、自然遊歩道で各種大会や合宿の誘致

- ③ 松之山町の「福祉」について
高齢者が半日くらいのおんびりと過ごせるような施設が各地区にあつたらよい。

各地区に若者向けの町営住宅を建設していただきたい。

- ④ 「まちづくり」と町民の「意識」について
まちづくりで大切なことは、「自分の町は自分でつくる」という気持ちと「町民一人ひとりがまちづくりに対し、意識を高める」ことではないか。

子どもたちが、「大人になってもこの町に住みたい」と思えるような松之山町にしたい。



蒲田地区 石塚 昭さん

秋空のもとで 27チームが熱戦

《第1回湯鳥駅伝大会》



「あとは頼んだ」とタスキをリレー



午前9時30分
27チームが一斉スタート



志賀春ちゃんも
第一区で大健闘ノ

十月十日午前九時三十分、澄み渡った秋空に号砲が響きわたると第一回湯鳥駅伝大会の第一走者は元氣よくスタートして行きました。

一昨年度までの地区対抗の駅伝大会から、だれもが気軽にチームを組んで参加できる駅伝大会に一新した今大会には、学校や地域、職場などから二十七チームが参加しました。自然休養村センター前をスタートし、全長十四・五kmの五区間で熱戦が繰り広げられました。大会には二歳八カ月の志賀春ちゃんも選手として参加、第一区間の六百mを無事に完走しました。選手たちは、チームカラーのタスキを肩に浴道からの声援を受けながら力の限り走っていました。

また、この日は第十九回健康マラソンも行われ、保育園児や小学生百五十人が参加し、さわやかな汗を流していました。



5人の汗で光るタスキを肩にゴールノ



各ブロックの優勝チームにトロフィーが渡されました

第1回湯鳥駅伝大会の成績 (各ブロックの3位まで掲載)

ブロック	順位	チーム名	チームの所要時間
小学生	1	ドラエモン	56分40秒
	2	ドジャーズ野茂	57分30秒
	3	アルタイル	58分04秒
中学生	1	Dream Runners	50分19秒
	2	EKIDEN	51分37秒
	3	幸ちゃん	52分27秒
高校一般	1	高校選抜隊	48分39秒
	2	浦田 A	57分27秒
	3	高橋組ランナーズ	57分44秒
ゆとり	1	三省チーム	51分18秒
	2	確率変動	51分40秒
	3	浦田 B	52分43秒

《第19回健康マラソン》



さわやかな汗を流した健康マラソン

お知らせ

下布川地区の患者輸送 冬期間も車運行します

平成6年4月から実施に踏み切った五十子平、坪野、赤倉、東山など下布川地区の患者輸送は、地域の皆さんに大変喜ばれています。

この患者輸送は、4月から11月までの8カ月間の季節運行としていました。しかし、地域の方々の要望や医療サービスの向上などに配慮し、12月から3月までの積雪期間も継続して行うこととしました。

積雪時の運行の実施は、この12月からとします。引き続きご利用願います。

ただし、豪雪に見舞われたり、道路除雪の状況で運行できない場合があります。その際は、防災無線などで連絡します。あらかじめご了承ください。

冬期間の患者輸送運行日

月別	第2水曜日	第4水曜日
12月	13日	27日
1月	10日	24日
2月	14日	28日
3月	13日	27日

(注) 時間は原則として、夏期間に準じますが、降雪などで変わることがあります。
〈松之山診療所〉

高田営林署 のお知らせ

「上鍛池追加災害 関連緊急事業」が着工

松之山町の皆様におかれましては、平素より地すべり防止工事についてご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、今年四月末の雪解けとともに大字赤倉地内において延長一〇m、平均幅七五m、不安定土砂量八二、五〇〇m³、流失土砂量三三、〇〇〇m³、面積〇・八〇haの地すべり災害が発生しました。

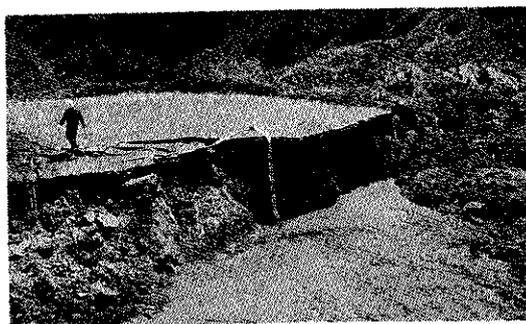
高田営林署では、直ちに上局に災害速報と関係書類を提出し、準備を整えていたところですが、九月下旬に工事を発注し、現在

完成に向けて着々と進行しているところです。

工事は、地すべりによる土砂の流失を妨ぎ、下流域の民家や農耕地等を保全することを目的に、コンクリート谷止工一基、鋼製棒土留工二基を計画しております。

なお、工事期間は平成八年三月十五日までです。

今後も迅速な対応に努めたいと考えておりますので、町民の皆様には益々のご協力をお願いしたいと思います。



知って得する 年金知識

現況届は
誕生日の末日までに

は、町役場の国民年金係が社会保険事務所で用紙をもらって必ず提出してください。

(問い合わせ先)

町役場 住民課国民年金担当

☎ 013131 内線54

〈問い合わせ先〉
住民課国民年金担当
☎ 6-3131 (54)

現況届は、年金を受けている方が引き続き年金を受けられるかどうかを確認するための、年に一度の大切な届けです。

年金を引き続き一年以上受けている方には、誕生日の初めころに、社会保険庁から現況届の用紙(ハガキ)が送られます。

この現況届の用紙に必要事項を記入し、押印したうえで住所地の市町村長の証明を受け、切手をはって投かんしてください。

現況届が提出されないと、年金の支払いが一時、停止されますので誕生日の末日までに社会保険業務センターに必ず到着するように提出してください。

なお、現況届の用紙が届かなかつたり、用紙をなくしたとき





わだい・フォト

皆さんからの話題、情報お待ちしております。

総務課行政係 ☎6-3131 内線23

わたしたち、ジャンプは得意だよ 保育所園児が合同体づくり

「楽しく元気に体づくりを！」と10月17日、町民体育館で町内3つの保育所園児全員が参加しての体づくり教室が行われました。講師は、十日町市からスポーツインストラクターを招いて実施されました。お手玉を頭やヘソの上に乗せて走ったり、フラフープの輪を飛び越えたりと趣向こらしたいろいろな運動に大奮闘。園児たちは、歓声を上げながら元気いっぱい体育館の中を走り回っていました。



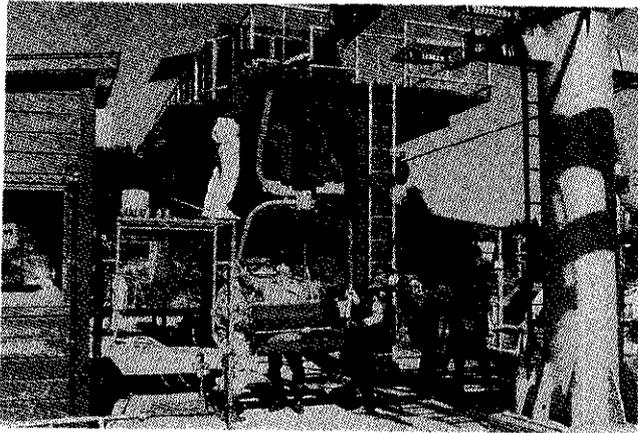
今年のコシヒカリの出来はいいぞ 貸農園の皆さんが稲刈り作業

10月14日・15日、グリーンリース事業「ふるさと貸農園」の皆さんの稲刈りが行われました。今年のコシヒカリの出来は上々とのこと、稲を刈る手にも力が入ります。この日は、貸農園に参加している東京松之山会の皆さん12人も稲刈りを行いました。松之山町の出身だけあって、稲の刈り方や束ね方もさすがに上手です。秋晴れの暑い一日でしたが、参加された皆さんは稲刈りでさわやかな汗を流していました。

まもなく赴任、お体に気をつけて 出稼者グループリーダー会議を開催

10月18日、自然休養村センターを会場に出稼グループリーダー会議が開催されました。当町からの出稼者数は年々減少しており、今年は約100名の皆さんが関東地方を中心に出稼される予定です。この日は上越公共職業安定所から統括職業指導官が出席、リーダーの役割や出稼ぎの心得、また役場からは健康保険などの手続きについての指導が行われました。出稼の皆さんは、11月10日ころ赴任される予定です。





スキー場に一足早くも“冬到来”

オープンに向けリフトの取り付け作業

今シーズンで13年目を迎える松之山温泉スキー場で10月28日、オープンに向けてのリフト搬器の取り付け作業が行われました。曇りつない秋空のもと3基のリフトに275基の搬器が取り付けられました。ゲレンデはすでに草刈りも終了、このリフト取り付け作業が終わると、オープンに向けての準備もほぼ完了します。オープンは12月16日の予定。今シーズンも大勢のスキーヤーでにぎわうスキー場には、一足早くも“冬到来”

消火活動への協力に感謝します

協力者の2名に表彰状と記念品を授与

「10月2日に発生した住宅火災の発見・通報並びに初期消火に努められた。」として、10月30日の町消防団会議の席で東頸消防署長と町消防団長から表彰状が授与されました。表彰を受けたのは、会社員で松之山の村山好夫さんと公務員で松代町田沢の高橋雄一さんの2名です。今回の住宅火災は、お二人の消火活動により被害を最小限に抑えることができました。火を扱う機会の多くなる季節です。火災には注意しましょう。



スポーツの秋 バレーボール でいい汗！

町長杯バレーボール大会開催

10月19日・20日と町民体育館を会場に町長杯バンボール大会が開催されました。男子8チーム、女子3チームが出場。この日の体育館は、選手たちの威勢のいいかけ声と熱気で包まれました。試合は熱戦が繰り広げられ、男子は「松代選抜」が女子は「松高女子」が優勝しました。成績は次のとおりです。《男子》優勝—松代選抜、2位—松代愛好会、3位—69'ers《女子》優勝—松高女子、2位—松之山婦人

お便り

コーナー

編集室に、お便りが届きましたのでご紹介いたします。いつも「広報まつのやま」を読ませていただき、ありがとうございます。

み仏も御覧くださいいひ孫きて鐘をたたいてナモナモという左の写真は、私とひ孫が仏様にお経を上げているところです。「ナモナモ」というのは私のお経をまねてまだ言葉になりませんので、ナモナモといっているのです。名前は、一歳と三カ月の高見澤花といっています。

(天水越 佐藤リヨ)

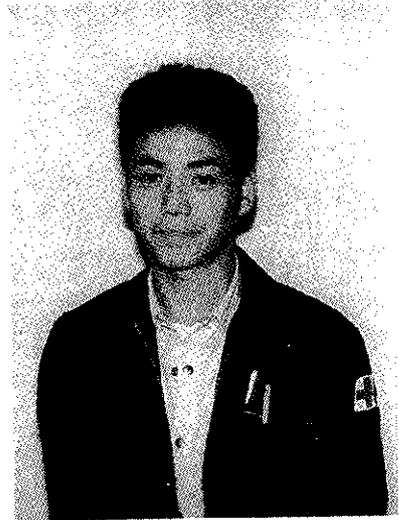
かわいい写真とお便り、どうもありがとうございます。編集室では、町民の皆さんからの投稿をお待ちしています。話題情報・意見・要望などお気軽にお寄せください。



⑥ガンバシ! 青春

小野塚正男さん (天水島・中道)

生年月日 昭和48年6月生まれ
 星 座 双子座
 勤 務 先 株式会社 大海組



夢は でっかいヒラメと 旅行

高校を卒業して、すぐに現在の会社に就職。あれから、もう四年が過ぎてしまいました。就職して一年間は、新潟にあるテクノスクールで測量の勉強をしてきました。現在は、町の中心地の下水道工事現場が仕事場です。そこで、測量などの仕事をしています。土木工事の現場で一番気を使うのが事故やケガです。この下水道工事でもかなり深く土砂を掘り下げて作業をするので、転落事故や地崩壊などに十分注意しながら全員で頑張っています。仕事が休みの日は、愛車に乗ってドライブや趣味の魚釣りによく海に出かけたりします。これからやってみたいことは、大きなヒラメを釣り上げることとお金を貯めて旅行することです。

⑭ シリーズ ほくほく線の旅

いちじくをふんだんに使ったお菓子はいかが
 大潟町発

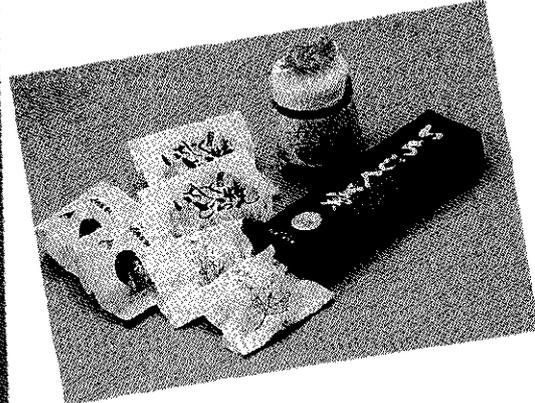
頸城平野を縦断し、見事に並ぶ高架橋。その上では今、レールの付設工事が進められています。さて、「ほくほく線の旅」の四回目は大潟町特産のいちじくを使ったお菓子を紹介します。いちじくはザクロやブドウとならび、世界的に最も古い果樹の一つです。砂地でよく育つことから、当地の家の庭先に、必ず一〜二本は植えてあり果実をそのまま食べるか、甘露煮にして子供のおやつに使っています。そんないちじくに目をつけたのが、町内のお菓子屋さんです。家庭で作る甘露煮とは別に、お菓子としていちじくを食べてもらえるようにひと工夫。完成したのが、「いちじく最中」。

11月は ですよ

「ゆとり創造月間」

見つけませんか、ゆとりの時間

ちじく羊かん」です。最中の中は普通あんこが使われていますが、「いちじく最中」の中身はジャム状のいちじくが入っており、あんこの最中とはひと味違うおいしさがあります。また、「いちじく羊かん」もいちじくをふんだんに使い、甘味もそれほど強くなく、「羊かんは好きだが甘くて……」という方にはお勧めの一品です。ほかに、ジャムやゼリー等の商品が作られており、幅広い年齢層に好評を得ています。さらに、いちじくは便



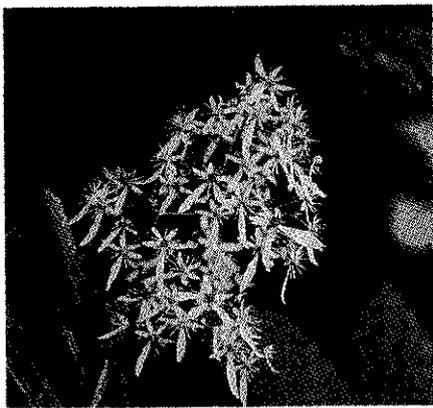
秘に良く効く果物でもあり、健康食品として、一度召し上がってみてはいかがでしょう。
 大潟町企画課

自然が 大好き⑩

ダイヤモンドソウ (ユキノシタ科) (俗名) イワブキ

谷間の湿った岩の割目などに生える多年草。葉は根もとから重なるように3~20cmの柄を伸ばしてつく。花は高さ20~30cmの柄を出し多くの花をつける。大きい花びらは5枚で2枚が特に長く、「大」の字に似ている。『松之山の植物より』

紅葉を見ながら深坂峠へ向かって歩いていると、道の脇の岩場にたくさんの細かい白い花をつけた植物を見つけた。近づいて見ると、長い花びらと短い花びらがあり、ちょうどせんこう花火が開いたようでとてもきれいだった。



な お き 直樹ちゃん登場 (2歳2ヵ月)



渡辺政信・貴子さんの長男
(東山・谷)



No. 7

皆さんはじめまして、ぼくの名前は渡辺直樹です。ちよっとはずかしがり屋です。今年の春に弟が産まれました。名前は拓哉くんです。とってもかわいんだよ。でも、大きくてすぐにぼくが追い越されそうです。

ぼくのお気に入りは、シヨペルカーと小さい車。自動車に乗って出かけるのも大好きです。ニコニコ教室で、クリ拾いに行っていました。ぼくもポケッといっぱい拾ったよ。家で食べたらおいしかった。こんどはお父さんや拓哉くんといっしょにクリ拾いに行きたいな。

【お母さんからの一言】
元気で強く、やさしい子どもに育ってほしいと思います。

東京事務所だより

棚田サミット②

サミット二日目は基調講演、事例発表、パネルディスカッションなどで、会場には棚田フォトコンテストの入賞作品が展示されていました。

基調講演は東京農工大学助教授の千賀裕太郎氏で、棚田を含む田園が心と体を癒す美しい空間の役割りを果たしていると言及しました。

さらに棚田を国土保全・生態系維持・環境保護に欠かせないものと考え、公的助成・所得保障・消費者の支援が今後必要になってくると訴えました。

事例発表は三人が行い、安塚町の矢野町長は景観と情報のネットワーク化、佐賀県西有田町の上滝氏は消費者団体との連携、橋原町の新合氏は千枚田オーナー制度の概要と問題点をわかりやすく説明しました。

パネルディスカッションには千枚田オーナーも参加し、自然をうまく利用した農業の楽しさと厳しさ、将来は橋原町に定住

することも考えていると話されました。

農山村と都市との交流は年々盛んになっていますが、長期間滞在するグリーンツーリズム的な交流はこれからです。

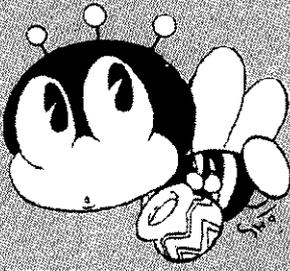
松之山は四季がはつきりしており、おいしい米と菜の花高い温泉、プライベートグリーンデとも言えるスキー場は魅力的です。

グリーンリース事業を各地に導入し、日本の農山村の原点とも言える千枚田と茅葺き民家を保存することが、松之山にとって重要だと感じたサミットでした。

東京事務所 佐藤



No.19



ユ- マイ ハ- 湯 米 心 ゆ め ごころ

No.18 公民館 ☎6-2265 担当 武田

事業内容

11/12
12/13

牧近隣女子バレーボール大会

松之山バレー愛好会が出場します。優勝めざしてアタック!
▼期日 11月19日(日)
▼会場 牧村



第8回東頸城地区親善ソフトバレーボール大会

女性によるソフトバレーボールの大会です。楽しく、さわやかに汗を流してみませんか。
▼期日 11月23日(休) 勤労感謝の日
▼時間 午前9時～午後2時
▼会場 松之山町民体育館
▼資格 郡内町村に居住する30歳以上の女性
1チーム4～7名

▼申込 11月16日(休)までに松之山町公民館へ(申込書は松之山町公民館にあります)

郡囲碁大会

郡内の囲碁愛好者のみなさん、うでだめしをしてみませんか。
▼期日 11月26日(日)
▼時間 8時30分～16時
▼会場 蒲川原村中央公民館
▼競技方法 ブロック別リーグ戦
▼表彰 各ブロック3位まで
▼参加料 150円(昼食・飲物付)
▼申込 11月20日までに、松之山町公民館へ

歴史教室

11月のテーマ

「松之山の温泉と縮布の話」
▼期日 11月17日(金)
▼時間 午後8時～
▼会場 自然休養村センター

朗読教室

11月の朗読教室は、
○発表会の練習
民話、文学作品、その他

▼期日 11月17日(金)
▼時間 午後8時～
▼会場 自然休養村センター



民族資料館閉館

みなさんからご利用いただいている松之山町民族資料館ですが、11月24日(金)をもって、冬期閉館させていただきます。平成7年度の入館者総数は2374名(10月20日現在)でした。ご利用ありがとうございました。

生け花教室

身近かな山野草を使った生け花教室も、今回で今年の最終回です。
▼期日 12月5日(火)
▼時間 午後8時～
▼会場 自然休養村センター



松之山温泉スキー場

松之山温泉スキー場オープン

スキーと温泉。二倍楽しめる松之山温泉スキー場が、いよいよオープンです。当日は、リフト乗り放題です。
▼期日 12月16日(土)予定
▼場所 松之山温泉スキー場
▼問合せ ☎02559(6)3133
Fax 02559(6)3130

第18回郡6人制バレーボール選手権大会

郡内の男子バレーボールの愛好者が一同に会し、郡のナンバーワンをめざした熱戦をくりひろげます。昨年の優勝は、当町の「昇勢会」でした。さて今年の栄冠は……。
▼期日 12月3日(日)
▼会場 安塚町
▼申込 11月20日(月)までに、松之山町公民館へ。

ニコニコ教室

12月のニコニコ教室は、楽しいクリスマス会です。サンタさんから、すてきなプレゼントがあるよ。チビッコ大集合!
▼期日 12月13日(休)
▼時間 午前9時～11時
▼会場 自然休養村センター



ボランティアは社会福祉以外にも
たくさんあることを
ご存じかな？



ボランティア活動ってなあに

ボランティア活動とは自発的な意志によって報酬を求めずに他の人々のために自分の力を提供することです。ここで重要なのは「自発的な意志によって」ということです。したがって、他の人から強制されたような活動は、いかに人のためであるといってもボランティアであるとは言えないのです。

どんなボランティア活動があるのかな

これまでボランティアというと、高齢者の世話や障害者への介助等の福祉ボランティアを考えがちでした。しかしそれだけがボランティア活動ではないのです。
地域活動のために音頭をとること、イベントなどで準備をしたり運営の手伝いをしたりすること、学習活動をしている人に指導したりアドバイスしたりすること、自分の特技を生かして子供たちにいろいろなことを教えること、これらはすべてボランティア活動であるといっているわけでは

松之山湯島プラン情報

松之山町の生涯学習推進計画「松之山湯島プラン」の策定作業も生涯学習推進会議委員の皆さんのご努力により、11月をもって終了しました。

今後は、この「松之山湯島プラン」を生生涯学習推進本部の皆さんにご検討いただき、最終決定する予定です。

その後、印刷製本し、来春には町内全戸配布します。

ところで、この生涯学習推進本部、生涯学習推進会議って、いったいどんな組織で何をするとこころなのでしょう。

生涯学習推進本部

「湯島プラン」に基づいた取り組みを行っていく中心です。町長さん、助役さん、課長さんで組織されています。

生涯学習推進会議

「湯島プラン」を作ったり、見直しをしたりします。町民の代表者で組織されています。

新刊図書案内

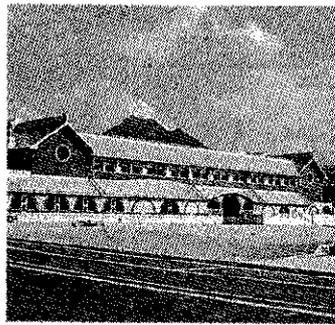
- | | |
|-----------------|--------|
| 結婚離婚親とこの知識Q & A | 菊本治男 |
| 成人病を寄せつけない食生活 | 中野忠男 |
| 医者からもらった薬がわかる本 | 木村繁 |
| 布で花を作る | 山上るい |
| 河内さくらの料理教室 | 河内さくら |
| 最新スポーツ大事典 | 日本体育協会 |
| スポーツ・ウォーキング | 小林寛道 |
| 或る酒場 | 萩原葉子 |
| ごちそうさまの一年 | 枚洋子 |
| 九時まで待って | 田辺聖子 |
| 天使の牙 | 大沢在昌 |
| すてきな花作り | 山田朋重 |
| 犠牲 | 柳田邦男 |
| ねじまき鳥クロニクル第3部 | 村上春樹 |
| 和解ある老いと死 | 黒岩卓夫 |
| 大蔵政務次官の闘い | 塩田潮 |
| 大変な時代 | 堺屋太一 |
| 読めそうで読めない漢字2000 | 加納喜光 |

生涯学習施設紹介

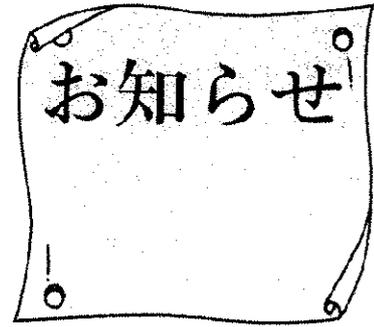
- 世界の仮面
約80点展示
- 世界の仮面
世界各国の仮面を
約170点展示
- パプア・ニューギニアの民族資料
- 世界の人形
世界各国の人形を
約80点展示

塩沢町立今泉博物館

塩沢町立今泉博物館は、地域文化の振興と活性化を希い、塩沢町出身者の今泉隆平氏からの寄附金により建設されたものです。
南太平洋地域の民族資料をはじめ、館内に展示されているものは、いずれも科学的、文化的に高い評価を得ています。



- ▼展示案内
- 現代日本の版画
現代日本の著名画家の版画を約30点展示
- ▼入館料
一般300円、小・中・高150円
- ▼所在地
塩沢町下一日市855
- ▼連絡
0257(83)4500



平成8年度利用予約の受付を始めます

県立青少年研修センター
県立青少年研修センターでは、平成8年度利用予約を受付します。

◇利用の申込み

・受付開始日

平成8年12月1日(金)

・申込み方法

電話で申し込んでください。

☎0256(77)2111

Fax 0256(77)2114

◇利用できる団体

次のいずれかに該当する、5人以上で構成される団体。
・小学生・中学生・高校生及び学生(平成8年度より小学生

1年生からの入所も可能です)
・青少年指導者、教員、青少年育成団体、その他

◇必要経費(平成7年9月現在)
・食費1,500円

・クリーニング代 180円

◇問い合わせ先

県立青少年研修センター

☎0256(77)2111

作業停電にご協力ください

東北電力㈱

次の日時に、変電所切替えのため作業停電します。ご協力をお願いします。

◇日時 11月29日(木)

午前3時30分から

午前3時40分まで

(10分間)

◇区域 町内全域

◇問い合わせ

東北電力㈱十日町営業所

秋の全国火災予防運動を実施中です

11/9~11/15

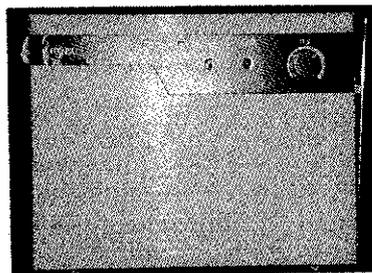
松之山分遣所

日一日と寒さが増し、暖房器具等を取扱う機会が多くなります。この時期火災も多く発生することから、この運動が実施さ

防災行政受信機の感度はいかが！無線放送

平成4年4月から始まった防災行政無線放送も、今年で4年目を迎えました。皆さんのご家庭には受信機が設置されていますが、受信感度はいかがですか。もし、受信の状況が悪い方がありましたら総務課行政係まで連絡ください。

後日、点検に伺います。
☎613131 内線23



れます。

火災の主な原因は、「火の消し忘れ」などのちよつとした不注意によるものです。

火の取扱いには、十分注意してください。

(災害に備えて日頃の火の用心)



ビデオの貸出しを行っています

松之山町公民館

町公民館では、「映像でつづる昭和の記録―全32巻」のビデオの貸出しを行っています。このビデオは松口の高橋寛一さんから町公民館へご寄贈いただいたものです。

現在、ビデオは町内の老人クラブなどで利用されています。個人でも団体でも貸出しを行いますので、希望される方は町公民館までご連絡ください。
(松之山町公民館)

☎612265

明るい服装、早めのライトを心がけましょう

これからの時期は、日一日と夕暮れが早まり、夕暮れから夜間にかけて交通事故が多発します。

特にお年寄りの歩行中の事故が多く、昨年はこの時間帯に27人が死亡しています。この時間帯は、1日のうちで最もまわりが見えにくく、交通事故の危険性が高くなります。

ドライバーはライトを早めに点灯し、歩行者は明るい服装や反射材を身につけるなどお互いに目立つようにしましょう。



11月の交通安全キャンペーン

ヘルパーさん募集!

町では、高齢者福祉の充実と拡大に向けて、老人ホームヘルパーを募集します。在宅福祉サービスの手助けができる方の応募お待ちしております。

◇職種及び採用予定人員

ホームヘルパー 2名

◇応募資格

おおむね35歳まで(男女を問いません)。平成8年3月卒業見込みの者を含む。

◇応募方法

平成7年11月30日(木)までに、履歴書(市販)を総務課行政係へ提出ください。

◇試験及び採用

面接を行い、平成8年4月

1日から採用します。

◇仕事の内容

老人の食事・入浴・身体的清拭等介護のお世話など

◇身分・給与等

ヘルパーとして採用し、町職員と同等給与を支給します。社会保険への加入あり

◇問い合わせ先

町役場総務課行政係まで
☎613131(22)

11月9日は、「119番の日」

119番は、火災、救急、その他の災害の通報専用です。

いつでもどこで、災害、事故にであうかわかりません。そんな時あわてず、正確に下記の要領で119番通報してください。

〈通報のポイント〉

- ・火災か、救急か、その他の災害か
- ・場所を正確に…○○町○○ ○○番地です。
- ・名前と電話番号をはっきりと
- ・目標をはっきりと…目標○○小学校前です。
- ・事故の内容を詳しく。
- ・緊急車両の誘導をお願いします。



「119番はあわてず
はっきりと」

東頸消防署松之山分遣所

交通安全のため 夜光反射材を利用ください

夕暮れどきの交通安全キャンペーンの一環として、歩行者の安全を図るための「夜光反射材」を準備しました。

運動のため夜間に歩く立には「反射タスキ」、児童や生徒には「反射テープ」など、また「夜光腕章」もあります。夜光反射材を希望する方は、町内の駐在所か町交通安全協会(役場総務課内)までご連絡ください。

まつのやま文芸

川柳

頼み自己主張する豆の秋

あれやこれ選れぬ時代があつたとき

文芸欄閉ざすな今日が締切日

黒倉 草村 正孝(一枚田)

柳友作品紹介

青春のふたりの視野にない他人

鬼灯を嗜めば乙女の日に選り

残り火を好きな景色の中で焚く

国境を知らぬ草の実こぼれ合い

ばあちゃんのおでこで計る軽い熱

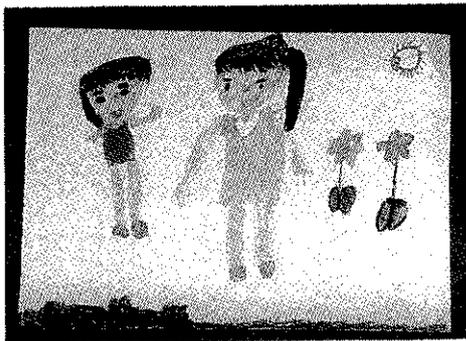
◎皆さんからの作品を募集しています。
お気軽にご寄稿ください。

光 永
三和子
愛子
信子
土井



温泉定休日			
温泉センター	翠の湯		
11月	9	24	15 30
12月	7	21	冬季休業

ぼくの絵 わたしの絵 松之山保育所



くうさぎ組
せきやゆかさん
(黒倉・中村)

きれいなお花がいっぱい

よしえちゃんとはるかちゃんが
お花をみているところです



くうさぎ組
なぐもかずゆきくん
(松之山・じすけ)



どんぐり拾い

ぼくと幸彦くんが、
林でどんぐりを拾っている
ところです

戸籍の窓

あくやみ(死亡) (死亡年月日)

佐藤サタ子さん	77歳	湯山(不老閣)	7・10・9
山岸博隆さん	71歳	新山(中田)	7・10・12
村山政太郎さん	84歳	松之山(田の上)	7・10・16
村山伸さん	87歳	湯本(旧和泉屋)	7・10・16
小山啓治さん	94歳	湯山(不老閣)	7・10・17
佐藤カクさん	67歳	曾根(日影)	7・10・20
本山政一さん	71歳	湯本(玉川屋)	7・10・21
佐藤アヤさん	71歳	曾根(治郎院)	7・10・24

※10月1日から31日までの届出分です。
※広報に載せてほしくない方は、届出のときに窓口にお話してください。

こよみ

▼10月のできごと

2日 議会定例会 (3日間)

10日 第一回町湯島駅伝大会
第十九回健康マラソン

大蔵寺高原きのこ狩り

11日 町総合審議委員会と町づくり検討委員会合同研修

14日 貸農園稲刈り (15日まで)

16日 消防団幹部会議
出稼者グループリーダー会議 (休養村センター)

19日 町民バレーボール大会 (20日まで)

23日 民生委員会

25日 EM菌指導懇談会

26日 農業委員会総会
骨粗しょう症検診 (27日まで役場にて)

29日 農業祭・芸能祭・美術展

▼11月10日、12月10日の予定

15日 農地相談(松里・布川)

17日 農地相談(松里・布川)

21日 農地相談(松里・布川)

4日 食推研修会

5日 リハビリ教室



町の動き

11月1日現在
総人口 3,529人 (-1)
男 1,720人 (+2)
女 1,809人 (-3)
世帯数 1,166戸 (-2)
() 内は前月との比較

編集室から

十一月に入り、この季節になると気になるのが「今年はどういうくらいの雪が降るのか」という降雪予報です。今年の四月の新聞に、「積雪予報官に任命されたカマキリの卵」の記事が掲載されていました。カマキリが木の枝に卵を産みつける時、卵が雪に埋もれないように積雪を見越した高さに産みつけるといふ言い伝えから「カマキリの予知能力を除雪態勢の参考に使いたい」ということだそうなんです。▼カマキリの二世は、この冬の積雪をどのくらいと予測して木の枝に卵を産みつけたのか。その産みつけられた卵の位置が高ければ大雪、低ければ少雪に……。私の希望としては低い位置であって、カマキリ予報官の予知能力に期待したいと思います。